

平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年8月13日

上場会社名 株式会社 ワオ・コーポレーション

上場取引所 大

コード番号 9730 URL <http://www.wao-corp.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 社長執行役員 (氏名) 西澤 昭男

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 執行役員 管理本部長 (氏名) 山口 善系

TEL 06-6377-7971

四半期報告書提出予定日 平成24年8月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	3,452	4.4	△358	—	△361	—	△229	—
24年3月期第1四半期	3,308	△2.6	△604	—	△597	—	△305	—

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 △228百万円 (—%) 24年3月期第1四半期 △305百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	△28.16	—
24年3月期第1四半期	△37.45	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第1四半期	8,783	2,449	27.9	300.07
24年3月期	9,553	2,677	28.0	328.08

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 2,449百万円 24年3月期 2,677百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	3.00	—	0.00	3.00
25年3月期	—				

当社は平成24年4月24日開催の取締役会において、株式会社NAホールディングスを存続会社、当社を消滅会社とする吸収合併(効力発生日:平成24年10月1日)を行うことを決議しております。これにより、当社株式は平成24年9月26日をもって上場廃止になる予定であり、第2四半期末における中間配当については実施しない予定であります。

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

当社は平成24年4月24日開催の取締役会において、株式会社NAホールディングスを存続会社、当社を消滅会社とする吸収合併(効力発生日:平成24年10月1日)を行うことを決議しております。これにより、当社株式は平成24年9月26日をもって上場廃止になる予定であるため、平成25年3月期業績予想の発表を控させていただきます。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注)第1四半期より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当していません。詳細は〔添付資料〕2ページ「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期1Q	8,600,000 株	24年3月期	8,600,000 株
② 期末自己株式数	25年3月期1Q	437,645 株	24年3月期	437,635 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期1Q	8,162,364 株	24年3月期1Q	8,163,172 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	1
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	1
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	1
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(5) セグメント情報等	9
(6) 重要な後発事象	9
5. 補足情報	10
(1) 経営管理上重要な指標の推移	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、海外においては欧州の債務危機、国内においては円高および慢性的なデフレが継続しており、依然先行きは不透明な状況となっております。

当教育業界では、各社サービス内容及び品質の向上に努め、激しい競争が続いております。さらに、家計における教育費の占める割合が以前に比べて減少傾向にあることから、売上確保、顧客獲得において厳しい状況に直面しております。

このような環境のもと、当社の学習塾部門では、集合型教室「能開センター」及びフランチャイズ展開を含む「個別指導Axis（アクシス）」の新規開校、既存校（教室）の改装並びに人的体制の強化など、収益基盤の強化を進めております。「能開センター」では授業品質の徹底管理及び商品ラインナップの見直しに、「個別指導Axis」では学習プラン提案力の向上など、お客様一人ひとりのニーズへの対応の強化に、家庭教師部門では各県の「能開センター」「個別指導Axis」などの教室との相乗効果を図ることに注力しております。

また、当社の持つ良質な教育コンテンツをより多くのお客様に効率的に提供するため、授業映像を活用した現行の「大学受験用映像学習コンテンツ『マイ速』」に続く、小中学生向け映像学習コンテンツを開発し、順次リリースしております。同時に、次代の教育を見据えたeラーニング事業の一環として、インターネットを介した「ワオ！のオンライン家庭教師」、「スタッド学習教室」のスマールステップ教材とデジタルペンによる在宅学習システム「ワオスタディー」などの商品開発や集客にも積極的に取り組んでおります。他方、広報物の企画制作、教育専門のITソリューション事業、eラーニングの開発販売、デジタルコンテンツの企画制作につきましては、学習塾部門との連携をより密にし業容拡大を図っております。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高34億52百万円（前年同期比4.4%増）、営業損失3億58百万円（前年同期は営業損失6億4百万円）、経常損失3億61百万円（前年同期は経常損失5億97百万円）、四半期純損失2億29百万円（前年同期は四半期純損失3億5百万円）となりました。

なお、当社グループの四半期業績の特徴としまして、第1四半期は、収入面で主たる部門である学習塾部門の講習会による収入が春期実施の一部しか計上されず、費用面で夏期講習会に向けた広告宣伝費が多く発生するため、費用が先行して発生することになります。第2・3四半期には、其々の期に夏期講習会の全収入・冬期講習会の収入の大半が計上されること、また、第1四半期に比べて生徒数も増えることなどから、利益が改善される構造となっております。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

①教育事業

当社グループにおける教育事業は、幼児から高校生及び社会人を対象としており、当社が運営する「能開センター」、「個別指導Axis（アクシス）」、「ワオ！の家庭教師」、「ワオ！オンライン高等学院」、フランチャイズ方式の「スタッド学習教室」及び在シンガポール現地法人が運営する「WA0シンガポール・オーチャード校」から構成されております。

当事業の当第1四半期連結累計期間における売上高は32億66百万円（前年同期比4.7%増）、セグメント損失は1億17百万円（前年同期はセグメント損失3億21百万円）となりました。

②その他の事業

当社では、その他の事業として、印刷物等の企画制作、文教ソリューション事業及びエンターテインメント事業を主に行っております。また、昭和アニメーション有限責任事業組合では、アニメーション映画の製作及び興行を行っております。

当事業の当第1四半期連結累計期間における売上高は1億86百万円（前年同期比1.1%減）、セグメント損失は11百万円（前年同期はセグメント損失27百万円）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産・負債及び純資産の状況)

当第1四半期連結会計期間末の総資産は87億83百万円となり、前連結会計年度末と比較して、7億70百万円（8.1%）の減少となりました。その主な要因は、現金及び預金が4億99百万円（30.9%）減少したこと、受取手形及び売掛金が3億11百万円（59.2%）減少したこと、商品及び製品等たな卸資産が65百万円（35.1%）減少したことなどであります。

負債合計は63億34百万円となり、前連結会計年度末と比較して5億41百万円（7.9%）の減少となりました。その主な要因は、支払手形及び買掛金が1億9百万円（62.7%）減少したこと、未払金が1億49百万円（26.1%）減少したこと、未払法人税等が1億90百万円（92.8%）減少したこと、賞与引当金が1億82百万円（85.2%）減少し

たことなどであります。

純資産は24億49百万円となり、前連結会計年度末と比較して2億28百万円（8.5%）の減少となりました。その主な要因は、四半期純損失2億29百万円の計上したことなどであります。

（3）連結業績予想に関する定性的情報

平成24年4月24日リリース「株式会社NAホールディングスと当社の吸収合併（略式合併）契約締結に関するお知らせ」のとおり、株式会社NAホールディングスを存続会社、当社を消滅会社とする吸収合併（効力発生日：平成24年10月1日）を行う予定であります。これにより、当社株式は平成24年9月26日をもって上場廃止になる予定であるため、次期の見通しにつきましては控えさせていただきます。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（減価償却方法の変更）

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第四半期会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

尚、当該変更による影響は軽微であります。

（追加情報）

当社は、平成24年4月24日開催の取締役会において、親会社である株式会社NAホールディングス（以下「NAHD」といいます。）を存続会社、当社を消滅会社とし、その対価として金銭を交付する吸収合併（以下「本合併」といいます。）に係る合併契約をNAHDとの間で締結することを決議し、本合併契約を締結いたしました。

1. 合併の目的

短期的な業績変動に左右されずに機動的かつ柔軟な意思決定を可能にする経営体制を構築し、事業構造の抜本的な改革を積極的かつ迅速に実施することを目的として、NAHDによる当社の発行する普通株式を対象とする公開買付け及びその後の合併による当社株式の非公開化への賛同の意見を表明し、平成23年12月21日から平成24年2月21日まで行われた公開買付けの成立を経て、本合併を実施することといたしました。

2. 合併する相手会社の概要

名称	株式会社NAホールディングス
所在地	大阪市北区中崎西二丁目6番17号
代表者の役職・氏名	代表取締役 西澤 昭男
資本金	574,000千円
設立年月日	平成23年11月10日
事業内容	有価証券の保有

3. 合併の要旨

(1) 合併の日程

合併契約承認取締役会決議日	平成24年4月24日
合併契約締結日	平成24年4月24日
当社株式の最終売買日	平成24年9月25日（予定）
当社株式の上場廃止日	平成24年9月26日（予定）
合併効力発生日	平成24年10月1日（予定）
金銭交付日	平成24年11月26日（予定）

(2) 合併の方式

本合併は、NAHDを存続会社、当社を消滅会社とする吸収合併方式で行われ、当社は、本合併の効力発生日である平成24年10月1日をもって解散する予定です。

(3) 合併に係る割当ての内容

NAHDは、本合併契約に従い、本合併の効力が発生する時点の直前時における当社の株主（但し、NAHD及び当社は除きます。）に対し、その保有する当社の普通株式1株につき金245円の金銭を割当交付いたします。

4. 合併後の吸収合併存続会社となる会社の名称、所在地、代表者の役職・氏名、資本金及び事業内容

名称	株式会社ワオ・コーポレーション
所在地	大阪市北区中崎西二丁目6番17号
代表者の役職・氏名	代表取締役 西澤 昭男
資本金	574,000千円
事業内容	幼児から小・中・高校生・大学生・社会人までを対象にした、教室・インターネット等での教育サービスの提供

（注）NAHDは、本合併の効力発生日をもって、商号を株式会社ワオ・コーポレーションに変更する予定です。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,615,225	1,115,942
受取手形及び売掛金	526,735	215,030
商品及び製品	132,670	48,827
仕掛品	27,041	51,085
原材料及び貯蔵品	26,738	21,167
その他	404,849	543,979
貸倒引当金	△23,933	△17,638
流動資産合計	2,709,327	1,978,394
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,519,558	1,502,934
土地	3,325,739	3,325,739
器具備品（純額）	222,816	219,669
その他（純額）	11,314	6,259
有形固定資産合計	5,079,428	5,054,602
無形固定資産	179,113	171,817
投資その他の資産		
差入保証金	1,260,984	1,237,006
その他	327,411	344,306
貸倒引当金	△2,755	△2,755
投資その他の資産合計	1,585,640	1,578,557
固定資産合計	6,844,182	6,804,978
資産合計	9,553,510	8,783,372
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	174,523	65,105
短期借入金	3,954,000	3,954,000
未払法人税等	205,718	14,768
賞与引当金	213,848	31,593
校閉鎖損失引当金	350	—
資産除去債務	3,782	—
その他	1,255,924	1,185,885
流動負債合計	5,808,146	5,251,354
固定負債		
退職給付引当金	417,250	423,003
資産除去債務	453,025	466,240
その他	197,196	193,538
固定負債合計	1,067,472	1,082,781

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
負債合計	6,875,619	6,334,135
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,146,375	1,146,375
資本剰余金	1,009,110	1,009,110
利益剰余金	615,686	385,808
自己株式	△92,222	△92,224
株主資本合計	2,678,949	2,449,068
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	539	525
為替換算調整勘定	△1,598	△357
その他の包括利益累計額合計	△1,059	168
純資産合計	2,677,890	2,449,237
負債純資産合計	9,553,510	8,783,372

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
売上高	3,308,681	3,452,988
営業費用	2,934,630	2,820,529
営業総利益	374,051	632,458
販売費及び一般管理費	978,596	990,639
営業損失(△)	△604,544	△358,181
営業外収益		
受取利息	169	19
受取配当金	131	65
持分法による投資利益	16,720	19,047
保険配当金	2,415	—
その他	5,088	5,107
営業外収益合計	24,526	24,240
営業外費用		
支払利息	16,750	27,475
その他	715	74
営業外費用合計	17,465	27,549
経常損失(△)	△597,484	△361,490
特別利益		
校譲渡益	—	2,508
その他	1,708	—
特別利益合計	1,708	2,508
特別損失		
校閉鎖損失	10,248	525
特別損失合計	10,248	525
税金等調整前四半期純損失(△)	△606,024	△359,508
法人税、住民税及び事業税	13,857	6,589
法人税等調整額	△314,160	△136,219
法人税等合計	△300,302	△129,630
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△305,722	△229,878
四半期純損失(△)	△305,722	△229,878

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△305,722	△229,878
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△78	△14
為替換算調整勘定	493	1,241
その他の包括利益合計	414	1,227
四半期包括利益	△305,307	△228,650
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△305,307	△228,650
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

